

平成18年度第2回東京都入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成18年11月13日(月) 都庁第一本庁舎 42階 北塔 特別会議室C
委員	(株)東京都国際フォーラム監査役 立花 壯 介(委員長) 弁護士 藤谷 護 人 委員長職務代理者 東京大学大学院工学系研究科教授 坂本 雄 三 東京大学大学院総合文化研究科助教授 木村 忠 正 弁護士 岩島 のり子 首都大学東京都市教養学部・法科大学院教授 酒井 享 平 日本大学理工学部助教授 轟 朝 幸 計7名出席
報告案件	1 東京都競争入札参加有資格者指名停止等取扱要綱の一部改正について 2 東京都における低価格入札について
報告案件概略	1 東京都競争入札参加有資格者指名停止等取扱要綱の一部改正について 指名停止等の通知を受けた者の当該指名停止等に係る苦情申立て手続きの新設等の一部改正を行ったことについて、事務局から説明を行った。 2 東京都における低価格入札について 東京都における公共工事における低価格入札への対応、予定価格の事前公表、都における総合評価方式の取組みについて、事務局から説明を行った。
委員からの意見	1 東京都競争入札参加有資格者指名停止等取扱要綱の一部改正について 改正内容について、報告のとおり了承された。 2 東京都における低価格入札について 各委員から下記の趣旨の意見等があった。 ・審査体制等の問題もあるかもしれないが、総合評価方式の拡大に取り組んでいてもらいたい。 ・監視コスト(総合評価審査における作業量等)も含めシステムづくりを考えていてもらいたい。 ・総合評価方式において、価格の評価を下げすぎると、価格競争を弱めてしまうという問題もあるので、慎重に検討してもらいたい。
現地調査	報告案件終了後、下記の契約案件の現地調査を行った。 1 晴豊2号橋(仮称)下部工事その3(18五-環2) 2 警視庁臨港警察署(仮称)庁舎(H17)新築電気設備工事